

“地域で楽しく、健康づくり！”
地域介護予防活動支援事業 **地域デイサービス**

公民館などを活用して、地域と行政が協働し、在宅高齢者の自立生活の助長や社会的孤立感の解消、地域社会との交流促進、地域活動組織の育成および支援を目的に、地域デイサービスを行っています。皆さまも一度参加してみませんか？

こんな活動をしています！

- ▶健康体操
- ▶グラウンドゴルフなど屋外スポーツ
- ▶カラオケ大会
- ▶ユンタク会
- ▶工作や手芸教室 など



活動している地域や、それぞれの活動日時、詳しい活動内容はお問い合わせください。

☎ 糸満市社会福祉協議会
☎ 994-0563

今回のおはなしの

Point



団塊の世代が75歳に到達して、今後も後期高齢者人口の増加が予想される。



県全体として、2040年以降まで後期高齢者人口は伸び続ける事が予想される。

また、働く世代などの若年層は減少していくことが予想されている。



80歳を超えると介護サービスが必要な人が増加するため、今後、人口の多い世代が年を重ねていくと、必要な人に必要な介護サービスが行き渡らなくなる懸念がある。



介護保険サービスは「必要な人」が「必要なサービス」を利用するためのものであり、「使わないと損をする」という考えは正しくない。



「超高齢社会」の本番に向けて、地域にある通いの場に「参加する」。地域に通いの場がなければ、身近な場所に「つくる」ことも大切。



糸満市の現状や、これから迎える「超高齢社会」の本番に向けていろいろと考えてみたけど、いまのおじいちゃんやおばあちゃんがすぐに取り組めることってないのかな？

一番早く取り組めることは、おじいちゃん・おばあちゃんたちが、仲間と一緒に地域の「通いの場」で活動する習慣だと思うよ。
この習慣が広がれば、将来への心強い備えになるんじゃないかな。



地域にある「通いの場」で身近に感じるのは、地域デイサービスじゃないかな。ただ、参加者が少ない地域もあるようだから、もっと多くの人が参加して、楽しく、充実した活動場所になると良いよね！



普段は家の中だけで生活している高齢者も一緒に加わって、「今だけ」「自分だけ」じゃなくて「将来のため」「地域のため」に、これからもっともっと「通いの場」を盛り上げていってほしいな！

すでに身近に「通いの場」がある地域は良いけど、「通いの場」がない地域は、身近な場所に「通いの場」を「新しくつくる」ことも大切な取り組みだね。



これからの「超高齢社会」の本番に向けて、ぼくたち若者も、お父さん・お母さんたち働き世代も、そしておじいちゃん・おばあちゃんたち高齢者世代も、全員がワンチームで立ち向かっていく必要があるね！

地域の強い味方！ 地域包括支援センター

保健師や主任介護支援専門員、社会福祉士などの専門職が勤務し、地域の皆さんが高齢になっても住み慣れたまちで安心して暮らしていくために必要な支援を行う総合相談窓口です。介護・医療・認知症・成年後見制度・虐待など、高齢者についてお困りの際は、ご相談ください。

糸満市地域包括支援センターうらうら

所在地

西崎1丁目37-2
パレスゆうな101

電話番号

996・3855

担当地域

武富・北波平・賀数
座波・兼城・照屋
阿波根・潮平・西崎
西川町

糸満市地域包括支援センターいちまん

所在地

真栄里1615番地1号室

電話番号

992・2150

担当地域

糸満・潮崎町・真栄里
国吉・大里・与座・豊原
新垣・真栄平・宇江城
真壁・名城・小波蔵
伊敷・糸洲・福地
喜屋武・南波平・伊原
東里・山城・米須・大度
摩文仁

それぞれの開所日時や 閉所日について

開所日時

平日 8時30分～17時15分

閉所日

土曜日・日曜日・年末年始
祝日・慰霊の日(6月23日)

☎ 介護長寿課 ☎ 27804
840・8114

ささいなことでも、
まずは相談してみよう！

